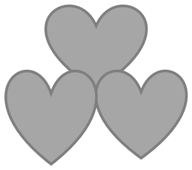
第16号　2021年3月31日 発行


ふれあい支え合い助け合い

いきいきネット通信

発行者 東海小・中学校区
小域福祉ネットワーク
会 長　苅米 榮次
編集責任者 広報部長 飯島 宏幸

「非日常下に於いて」
会 長　苅米 榮次

東海小・中学校区小域福祉ネットワークの皆様には、昨年に続き本年1月に発令された新型コロナウイルスの感染拡大防止のための2回目の緊急事態宣言を経て、何かと不自由な中にあって安寧にお過ごしでしょうか。

本ネットワークの活動は前号でご案内したように構成員一人一人の生命の安心安全確保を最優先に取り組んでまいりましたが、中止や大幅な縮小を余儀なくされました。全市的にも同様であるとネットワーク連合会の会議で確認されています。コロナが一刻も早く終息することを皆様とともに願うものであります。

ところで東海地区内では、島野地区内の平成通りの一部供用開始、海保地区の大型物流倉庫の運用開始に伴う交通量の増加による安全面の心配が生じてきました。

小・中学生および高齢者の安全確保を地域の見守り活動の一環として注意喚起してまいりたいと思います。

さて、本年は役員改選年次でありますので、町会長会をはじめ民生委員、小中後援会等、ネットワーク構成諸団体の皆様に引き続きのご支援ご協力をお願い申し上げます。

令和2年度事業報告について
総務部長 藤田 茂

令和2年度はコロナ禍による自粛・自粛の1年であり、地域の皆さんが集まっての楽しい事業はほとんどできませんでした。今年度の主な事業は次のとおりです。

- 「東海小・中学校区小域福祉ネットワーク」の総会（書面決議）令和2年5月6日〆切
  事業報告・決算報告・監査報告・役員案・活動方針案・予算案の6案が可決
- 「いきいきセンター東海・海上運営協議会」の総会（書面決議）令和2年5月6日〆切
  事業報告・決算報告・監査報告・会則一部改正案・活動方針案・予算案の7案が可決
- 登校時の「挨拶声掛け運動（見守り）安全指導」
  毎月第2水曜日（4月－休校、8月－夏休みを除く10回）
- 安心生活見守り支援事業（原則毎月1回以上）随時
- ネットワーク役員会、運営協議会総務会　4、5、6、9、11、2、3月の7回
- いきいきネット通信発行　10月4日第15号、3月第16号
- 7月17日 「物づくり教室（マスク）と茶話会」 21名（含む役員）
- 9月29日　令和2年度第1回いちはら小域福祉ネットワーク連絡会議
- 11月19日　五井地区内小域福祉ネットワーク連絡会議
- 12月11日「ふる里の歴史を学び地区民の交流を図る会」22名（含む役員）
- いきいきセンターの清掃、除草　5月、7月、9月の3回

新年度は、コロナ禍が収まり、地域の皆さんが集まって楽しい事業ができることを期待しましょう。

いきいきセンター活動報告
運営協議会会長　秋葉　茂樹

地区民の皆様には、平素よりいきいきセンター事業活動にご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また、運営協議会の運営にあたり各町会の皆様から助成金としてご支援をいただき、重ねてお礼申し上げます。

さて、今年度事業につきましては、新型コロナウイルス感染症が今年度に入っても終息しないため、地区民の皆様の健康第一を優先とし、感染予防のため規模を縮小して事業を実施しました。

7月17日
　小物（マスク）作り教室　参加者15名
　講師：田中はつ先生

12月11日
　ふる里の歴史を学び地区民との交流を図る会
　参加者15名
　講演：「養老川にちなんだふる里の歴史」
　講演者：青柳　至彦先生

今後も「いきいき広場」において地区民の皆様が気軽に参加できるような事業を計画してまいります。

なお、来年度の事業実施にあたりましては、コロナウイルス感染状況を見ながら実施したいと考えております。

歴史講座の資料より

写真(下)の内容：養老川初の板羽目堰の建立

この石碑は、廿五里堰の側にある山越永太郎氏（不心木出身）の功績をたたえた養老川堰止工事碑の写真である。

写真(左)の内容：
ふる里の歴史を学び
地区民との交流を図る会

12月11日　いきいきセンターにて
青柳　至彦先生講演の模様

募　集

いきいきセンターの花壇整備（花苗等の植替え、草取り等）のボランティアを募集しております。　（年４～５回程度）

ご協力頂ける方は下記までご連絡ください。

問合せ先：秋葉茂樹　２５－０９１６